

事業の更なる“改善”と“挑戦”を株主に説明

～平成28年度(株)まちづくり藤枝定時株主総会を開催～

要約すると

- 平成27年度決算および平成28年度予算・事業計画、役員体制を承認
- 事業の改善や拡大により、中心市街地の活性化に貢献

株式会社まちづくり藤枝（小林正敏社長）は2日、市文化センターで定時株主総会を開催し、平成27年度期の決算や平成28年度期の事業計画・予算、監査役の選任などを説明し、承認を得ました。

同社は、平成27年度、駅周辺駐車場や市駅南自転車駐車場の運営による事業収益をレンタルサイクル運営や駅周辺活性化イベントの実施、子育て世代支援事業の実施など、中心市街地のまちづくりに還元する取り組みを実施してきました。

平成28年度は、昨年度、市からの委託事業として行われた子育て世代支援事業を今年度は地域還元のための自主事業として、規模を拡大して実施していくことや、駅周辺の恒常的なにぎわいの創出に向けて、て～しゃばストリート事業を月1回開催に拡大していきます。

また、中心市街地で増加傾向にあるオフィス需要に対応するため、現在実施しているシェアオフィス環境の提供拡大を検討していく等、事業の改善や拡大に取り組み、更なる中心市街地の活性化に貢献していきます。



藤枝市中心市街地活性化推進課

みらいに向け、3つの顔づくり。—ふじえだ“新”都心プロジェクト—